

JA全農杯 全国小学生選抜サッカー IN 山形

実 施 要 項

1. 名 称 JA全農杯 全国小学生選抜サッカー IN 山形
2. 主 催 NPO法人山形県サッカー協会
3. 協 賛 全国農業協同組合連合会山形県本部（JA全農山形）・(株)モルテン
4. 主 管 山形県サッカー協会4種委員会／山形地区サッカー協会4種委員会
5. 期 日 2020年8月29日(土)～8月30日(日)
6. 会 場 山形市球技場・山形県総合運動公園第2運動広場
7. 表 彰 優 勝／賞状・優勝カップ・メダル・県産農畜産物
準優勝／賞状・準優勝カップ・県産農畜産物
第3位／賞状・第3位カップ・県産農畜産物
第4位／賞状・県産農畜産物
その他／参加賞
8. 参 加 資 格 ①公益財団法人日本サッカー協会（以下、JFAという）第4種に加盟登録し、スポーツ傷害保険等に加入していること。
②小学5年生以下の単一チームで構成されていること。
③引率指導者は、参加チームを掌握指導する責任ある指導者であること。またベンチ入りするチーム役員の内1名以上がJFA公認コーチ資格（D級コーチ以上）を有する者であり、原則としてJFAの発行した公認指導者ライセンス証（各チームで印刷（写真付））を持参すること。
※公認指導者ライセンス証とは、JFA WEBシステム「KICKOFF」から出力した公認指導者ライセンス証を印刷したもの、またはスマートフォンやタブレット、PC等の画面に表示したものを示す。
※本大会は「JFA サッカー活動の再開に向けたガイドライン」
[（https://www.jfa.jp/about_jfa/guideline.html）](https://www.jfa.jp/about_jfa/guideline.html) 及び「試合の開催について」を適用し、開催運営します。各チームはガイドライン等をチーム関係者に周知し遵守の上、参加してください。
参加チームは「新型コロナウイルス感染拡大防止対策チェックリスト」1部及び「山形県サッカー協会 大会参加者健康チェック表 チーム用」2部を記入作成し、監督会議まで会場本部に提出してください。なお、大会参加者健康チェック表は選手、指導者のほか、会場に入場する保護者等を含めて作成してください。
9. 参加チーム数 各地区予選大会を勝ち進んだ地区代表16チーム
山形6、鶴岡4、新庄2、米沢2、長井1、置賜1チーム
10. チーム構成と条件 原則として、引率指導者2名以上3名以下、小学5年生以下の選手16名以上18名以下とする。
11. 選手登録 参加申込書（エントリー用紙、プログラム用）に必要事項を記入の上、**8月15日（土）**までに下記宛先に送付すること。
<提出先>
山形地区サッカー協会4種委員会 早坂までメールにて送付すること。
ya4shu2018@yahoo.co.jp
<<選手変更>>
登録選手の変更については、3名を上限に認めることとし、8月29日（土）監督会議終了までに届けること。
12. 組 み 合 せ 別途組み合わせとする。
13. 大会形式 1次ラウンド：16チームを4グループに分け、1グループ4チームのリーグ戦を行い、各グループ上位2チームが決勝トーナメントに進出する。

JA全農杯 全国小学生選抜サッカー IN 山形

実 施 要 項

※順位決定は、勝点合計の多いチームを上位とする。

勝点は、勝ち：3点 引分け：1点 負け：0点とする。

但し、勝点と同じ場合は、得失点差・総得点数・当該チーム間の対戦結果・抽選の順序により順位を決定する。

決勝トーナメント：上位8チームによるトーナメント戦を行う。

14. スケジュール（予定）

8月29日（土）

9：00

監督会議（各会場の大会本部）

開会式は行いません。

9：30～15：30

1次ラウンド

8月30日（日）

9：00

監督会議（大会本部）

9：30

決勝トーナメント 1回戦（準々決勝）

10：30

〃

11：30

準決勝 フレンドリー

12：30

〃

14：00

決勝 3位決定戦

14：45

表彰式

15：00

解散

15. 競技方法 JFA競技規則「JFA8人制サッカー競技規則」による。但し、以下の項目については大会規定を定める。

(1) プレーの時間：36分（12分×3ピリオド）

(2) インターバル（ピリオド間）：第1ピリオドと第2ピリオド間は選手交代に要する時間のみとし、第2ピリオドと第3ピリオド間は、5分とする。

(3) エンドの決定：第2ピリオド後もエンドを替え、約半分が経過したところでサイドチェンジする。タイミングは審判にゆだねる。

(4) 試合の勝者を決定する方法（36分で勝敗が決しない場合）

1次ラウンド：引き分け

決勝トーナメント：6分（3分ハーフ）の延長戦を行い、なお決しない場合はPK方式を採用。試合終了時に出場している3選手により勝者を決定する。

延長戦に入る前のインターバル：5分

PK方式に入る前のインターバル：1分

(5) 選手の交代

・競技者の数は、常に8人（うち1人はGK）とする。

・原則、選手全員が1ピリオドを通じて出場する。

・第1ピリオド出場予定の8人、第2ピリオド出場予定の8人と、その他交代要員を予め明確にする。

・交代要員含め同一選手の出場は最大で2ピリオドまでとし、3ピリオド全てに出場することはできない。

事故・ケガ等で出場困難な選手が発生し、出場可能な選手が11人以下になったときに限り、1試合で3つのピリオドに出場することを認める。（延長戦はピリオドの数に含まない）

①第1ピリオド

・予め決められた、第1ピリオド出場予定選手が出場する。

・試合中の、事故・けがで交代する場合は、交代要員が出場する。

JA全農杯 全国小学生選抜サッカー IN 山形

実 施 要 項

交代要員：提出したメンバー表出場印がついていない選手

- ・交代選手全員が事故・けが等で出場困難となった場合に限り、第2ピリオド出場予定の選手が出場できる。
- ・交代して退いた選手は、再び出場できない。（＝自由な交代ではない）

②第2ピリオド

- ・予め決められた、第2ピリオド出場予定選手が出場する。
- ・試合中の、事故・けがで交代する場合は、交代要員が出場する。第1ピリオドで交代して出場していても出場はできる。
- ・交代選手全員が事故・けが等で出場困難となった場合に限り、第1ピリオド出場予定の選手が出場できる。
- ・交代して退いた選手は、再び出場できない。（＝自由な交代ではない）

③第3ピリオド

- ・第1・第2の両ピリオドに出場した選手を除き、交代要員含め誰でも出場できる。
- ・何回・何人でも交代でき、一度退いた選手も再び出場できる。（＝自由な交代）

④延長戦

- ・交代要員含め誰でも出場できる。
- ・何回・何人でも交代でき、一度退いた選手も再び出場できる。（＝自由な交代）

(6) 交代の手続

- ・交代して退く選手は、交代ゾーンからフィールドの外に出る。
- ・交代して出場する選手は、退く選手が外に出た後、交代ゾーンからフィールドに入る。
- ・交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中に関わらず行うことができる。
ただし、交代で退く選手が負傷している場合は、主審の承認を得た上でどこからフィールドを離れてもよい。
- ・交代は、主審、補助審判の承認を得る必要はない。
- ・ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。

(7) テクニカルエリア：設置しない。

(8) ベンチに入ることができる人数：13名以内（交代要員10名以内、引率指導者3名以内）

(9) 審判員：

1人の主審と補助審判が指名される。

各チーム帯同審判（3級審判以上の資格を有する者）の準備をすること。帯同審判については、原則としてJFAの発行した審判証（各チームで印刷）（写真付）を持参すること。

※審判証とは、JFA WEBシステム「KICKOFF」から出力した審判証を印刷したもの、または、スマートフォンやタブレット、PC等の画面に表示したものを示す。

(10) アディショナルタイムの表示：実施しない。

(11) ファウルと不正行為：

- ・警告・退場：通常の競技規則に準ずる。
- ・退場：当該チームは交代要員の中から競技者を補充し、常に8人でプレーする。
- ・退席処分：ベンチ（監督・コーチ・役員他）が判定に対して異議を唱えたり、選手に対して罵声などのネガティブなコーチングを行い、主審から一度注意を受けた後に、再度同様な行為があった場合は、主審の判断により退席処分とし、それ以降はベンチからのコーチングは不可とする。
- ・大会期間中、警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
- ・本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。

(12) 飲水タイム等：

暑熱下において、ピリオドの中程に Cooling Break 又は飲水タイムを採用する。（本部判断）

JA全農杯 全国小学生選抜サッカー IN 山形

実 施 要 項

- (13) 負傷した競技者の負傷程度を確かめるために入場を許される引率指導者の数：2名以内
 - (14) 登録選手証：本大会に出場する選手は、JFA発行の選手証を持参すること。ただし写真貼付により顔の認識ができるものであること。選手証とは、本大会では、JFA WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録一覧証を印刷したものを示す。ただしスマートフォンやPC等の画面に表示したものは、本大会では不可とする。
 - (15) ピッチサイズ：縦68m×横50mの大きさを使用する。
ペナルティエリア：ゴールライン上、ゴールポスト外側に12m、その地点からゴールラインに直角12m
ゴールエリア：ゴールライン上、ゴールポスト外側に4m、その地点からゴールラインに直角4m
センターサークル：半径7m
ペナルティマーク：8m
ペナルティアーク：半径7mの半円弧
フリーキック時の壁との距離：7m
 - (16) ゴール：ゴールの内側の縦2.15m、横5m
 - (17) ボール：試合球（4号検定球）は持ち寄りとする。
 - (18) コーナーキック：ボールがインプレーになるまで相手競技者は、コーナーアークから7m以上離れる。
 - (19) グリーンカードの導入
16. ユニフォーム：
- (1) 本競技会に登録した1着以上のユニフォーム（シャツ、ショーツ及びソックス）を試合会場に持参し、着用しなければならない。（2着以上の持参が好ましい。）
 - (2) ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっても、本競技会主催者が認める場合、主たる色が同系色であれば着用することができる（ビブス等も可）。
 - (3) ゴールキーパーのユニフォームについて、ショーツ、ソックスはフィールドプレーヤーと同系色でも良いものとする。
 - (4) 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合においていずれのチームがビブス等を着用することを決定する。
 - (5) ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
 - (6) アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
 - (7) アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
17. 大会参加料：5,000 円（当日持参のこと）